鶴岡市社会福祉協議会

おだがいさま

odagaisama

第69号
平成29年
4月1日発行

プレゼンタイム
班ごとの企画をPRします♪

ボランティア交流2016

参考になるアイディアがいっぱい！

ボランティアの自由な発想で…

想像する　創る　楽しむ

去る2月26日（日）に、鶴岡市総合保健福祉センター（にこ♥ふる）3階大会議室を会場に、ボランティア同士のネットワークづくりを目的とした「ボランティア交流2016」が開催され、関係団体や活動者33名が集いました。

交流会では6団体の活動紹介と「夢のサークルを作ろう！」をテーマにワークショップが行われ「こんなボランティアがあったら面白いよね？」と、それぞれの特技や趣味を活かした夢のあるボランティアサークルがグループごとに提案されました。

中でも高齢者をサポートする御用聞きサークルや子育て中のお母さんを応援するサークル、地域に出向きボランティアの演芸付きで料理を提供するサークルなどが注目を集め、交流会を大いに盛り上げていました。

6団体が日頃の活動を紹介しました♪♪

- 進化し続けている大道芸
  路地裏芸人'S
- 子ども達へおもちゃを手作りする楽しさを伝えます
  NPO法人日本国末端技術研究所
- 徹底的に傾聴！相手の話に耳を傾け心をほぐします
  山形傾聴塾（旧庄内傾聴塾）
- 施設ではみなさんと一体になり歌と踊りでなごませます
  なごみの会
- ボランティアについての研修や情報交換の場を提供します
  鶴岡市ボランティア連絡協議会
- ボランティアのことならお任せください！
  鶴岡市ボランティアセンター

地域のみなさんと一緒に実施中！

鶴岡市地域福祉活動計画

おだがいさまのまちづくり計画2015

平成28年に市社協が策定した地域福祉活動計画は、誰もが安心して暮らせる「おだがいさまのまちづくり」を基本としています。市が策定した地域福祉計画「つるおか地域福祉プラン2015」と連動し、地域の皆さんと一緒に民間の立場からできることを「これからの取組」として30項目を掲げた５か年計画です。

実施１年目の平成28年度に、関係機関や地域の方々と一緒に実施した取り組みについてご紹介します。

取組その1 おだがいさまネット活動の推進

地域内の関係団体や事業所等が連携して「見守り」と「支え合い」を目的に、住民の方々と共に取り組む地域ぐるみの活動を「おだがいさまネット活動」として進めることとし、「おだがいさま見守りネット」と「おだがいさま支え合いネット」を地域の福祉推進団体から取り組んでいただいています。

「見守りネット」では、学区・地区社会福祉協議会をはじめとした住民組織や事業所などが話し合い、互いに見守ることの大切さを確認しながら、日常で異常に気付くためのポイントや発見したときの連絡先などをパンフレットやチラシにして、全戸に配布したり会合の際に話し合うなど、見守りの意識を広げることにより、安心の地域づくりを進めています。

「支え合いネット」では日常生活で除雪や草むしりなど、ちょっとした手助けが必要な方のために、地域住民が担い手となって登録し、申出に応じて支援を行うなど、住民参加の仕組みづくりが進められています。

おだがいさま見守りネットの実践事例 「さかえ地区支え愛見守りネットワーク」

栄地区社会福祉協議会では、高齢者などを孤立させないように、お互いさまの気持ちで見守り、声かけをする地域づくりを目指し、「さかえ地区支え愛見守りネットワーク」の構築に取り組んでいます。地区内の各種団体等で組織する「栄地区地域ケアネットワーク」で話し合い、地区内に出入りのある事業者等へも協力を依頼、さらに、見守りネットワークの啓発のため、パンフレットを作成し全戸配布をしています。パンフレットの表紙には、異変に気づくポイントを大きく載せていますが、そのイラストは栄小学校児童より協力していただきました。こうした活動を通し、地域ぐるみの見守りが促進され、イラストに協力いただいた児童やその家族の方々の福祉意識の高まりの効果もありました。

おだがいさま支え合いネット実践事例 「第三学区おだがいさま支え合いネット」

除草作業のほかにも、様々なサポートメニューがあります

第三学区では、高齢者世帯等の日常生活の困りごとに対応するため、住民同士で支え合う有償の住民参加型生活支援サービス「おだがいさま支え合いネット」に取り組んでいます。実施主体は、第三学区社会福祉協議会、町内会連合会、コミュニティ協議会、民生児童委員協議会で構成された「第三学区四団体連絡会議」で、各団体の強みを活かし連携して進めており、70歳以上の一人暮らしや高齢者のみ世帯、障がい者世帯などを対象者として、玄関先の除雪や庭の草むしりなどのサポートメニューを定め支援しています。支援を行うサポーターは、登録した学区内の住民が担っていますが、学区内の障がい者施設「デイセンターじゃがいも」、「手づくりクッキーおからや」の利用者の方々からも協力してもらっています。

取組その3 成年後見制度利用支援の拡充

成年後見制度の利用支援の一環として、平成26年度に市民向けの研修会を実施しましたが、関係機関からの参加が目立ち、一般参加が少なかったことを受け、その要因を探るため、平成27年度、28年度の2ヶ年にわたり市内の高齢者と障がい者を対象に、成年後見制度の意識調査を実施しました。

その結果、名称の認知度は高い反面、自分のこととしてはイメージしにくいなどが分かったため、この調査結果を踏まえ、関係機関と協力し成年後見制度の更なる普及啓発を目指していきます。

取組その2 福祉教育の推進

この計画では、「福祉教育」の推進を重要な取り組みの一つに挙げています。これまでの「福祉教育」では、小・中学生を対象に、障がいや高齢の疑似体験を通し福祉について考える内容が主でしたが、これからの取り組みでは、対象の幅を広げ、より広い視点から福祉教育のプログラムを見直していきます。

その第一歩として、地域の人との関わりや、互いに支え合うこと、つながることの大切さなどを題材に、普段の暮しの中にある福祉について考える学習プログラム作りに取り組んでいます。

朝暘第三小学校５年生が「身近にある福祉」について考えました

共同募金運動へのご協力ありがとうございました

平成28年度共同募金【赤い羽根・歳末たすけあい】

鶴岡市内の募金総額 **20,926,838円**

＜募金の内訳＞

●戸別募金	17,085,889円
●街頭募金	296,791円
●法人募金	1,081,000円
●学校募金	776,649円
●職域募金	1,101,419円
●イベント募金	62,800円
●その他の募金	522,290円

平成28年度も『赤い羽根チャリティダンスパーティー』が華やかに行われました

平成28年度の募金の使いみち

～第二学区社協赤い羽根募金配分事業～
朝暘第二小学校協力による高齢者宅への「豆まき訪問事業」

◆県共同募金会へ送金　16,670,838円

平成29年度に、福祉団体、NPO法人、福祉施設等が取り組む子育てや障がい者支援に、また、市社協が推進する支え合い活動やボランティア活動等の地域福祉活動に配分されます。

◆歳末たすけあい配分　4,256,000円

平成28年12月末に、安心して新たな年を迎えられるように、鶴岡市内の経済的に支援を必要とする世帯（561世帯）、児童養護施設の入所児童・生徒へ配分をしております。

情報掲示板

平成29年度「ふれあい福祉相談」のご案内

●常設相談

失業や病気などにより、一時的に生活の維持が困難となった世帯に対する貸付相談や判断能力に不安がある方への日常的な金銭管理（福祉サービス利用援助事業）等の相談に、職員が応じています。

日 時：月～金曜日（祝日を除く）午前8時30分～午後5時15分

場 所：各福祉センター

●巡回弁護士相談（無料・要予約）

毎月１回、各センター持ち回りで開催しています。予約は開催日の１ヶ月前から受付となります。

4月19日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター	10月 4日(水)	10:00～15:00	櫛引福祉センター
5月24日(水)	10:00～15:00	羽黒福祉センター	10月18日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター
6月14日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター	11月15日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター
7月12日(水)	10:00～15:00	朝日福祉センター	12月13日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター
7月26日(水)	10:00～15:00	藤島福祉センター	1月17日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター
8月23日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター	2月14日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター
9月13日(水)	10:00～15:00	温海福祉センター	3月14日(水)	10:00～15:00	鶴岡福祉センター

※相談は予約制となります。各日程の１ヶ月から予約可能です。
※日時・会場変更の場合は別途広報「つるおか」でお知らせます。※相談時間は1人30分、料金は無料です。

鶴岡福祉バス抽選会 事前申請受付（平成29年7月～平成30年3月分）

鶴岡福祉バス抽選会のための事前申請を次の日程で受付けます。

＊対象期間　期間ごと２回に分けて抽選を行い、１団体　１回の予約ができます。
①平成29年7月～10月　②平成29年11月～平成30年3月
※11月～3月の冬期間は土日祝日運休、運行区域は庄内地域になります。
※申請書の備考欄に希望月を記入してください。

＊利用対象　旧鶴岡市域に住所を有する個人または団体

＊申請期間　平成29年5月1日（月）～5月17日（水）　**＊抽 選 日**　平成29年5月23日(火)

＊申込み・問合せ　鶴岡市社会福祉協議会総務課　TEL24-0053（申請書は同所にあります）

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。
（平成29年1月6日から～平成29年3月5日までのご寄付を掲載しています）

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センターへ
- 鈴木　貞子 様　30,000円
- 匿名
  切手各種(82円*15枚、52円*15枚、10円*5、1円*1枚)

◎羽黒福祉センターへ
- 三山大愛教会 神林　千祥 様　200,000円

◎温海福祉センターへ
- 株式会社 クアポリス温海 しゃりん 様　30,000円
- 岡部　文夫 様　100,000円
- 鶴岡市立鼠ヶ関小学校　児童会 様　9,829円

★東日本大震災の避難者支援事業へ
- 遠藤　千代子 様　手づくりアクリルタワシ100個

★老人デイサービスセンターふれあいへ
- 西新斎町鶴寿会 様　3,000円

★とようら老人デイサービスセンターへ
- 匿名　10,000円
- 鶴岡ナイスフェローライオンズクラブ 様　門松1対
- 三瀬婦人会 様　フェイスタオル30枚

おだがいさま
第69号
平成29年4月1日発行
発行部数　48,800部

編集・発行
社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
鶴岡市泉町5番30号（にこ❤ふる２階）
TEL 0235-24-0053　FAX 0235-23-9110
ホームページ http://www.shk01.jp/

鶴岡福祉センター　TEL 24-0053
藤島福祉センター　TEL 64-3100
羽黒福祉センター　TEL 62-4534
櫛引福祉センター　TEL 57-5300
朝日福祉センター　TEL 53-2795
温海福祉センター　TEL 43-2114

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。